

山口県病院協会 会報

2017 **7月号** No.56

- 発行日 平成29年7月1日
- 発行所 一般社団法人山口県病院協会
〒753-0814 山口市吉敷下東三丁目1番1号
- 電話 083-923-3682
- FAX 083-923-3683
- 発行人 木下 毅
- 印刷所 大村印刷株式会社
- メールアドレス info@yha.or.jp
- ホームページ <http://www.yha.or.jp>



医療法人医誠会 都志見病院

〒758-0041

萩市大字江向413番地1

電話 0838-22-2811

FAX 0838-22-2815

URL : <http://www.tsushimi.jp/>

CONTENTS (目次)

会員病院紹介	2ページ
平成29年度定時総会	3ページ
優良従業員表彰 受賞者一覧	4～5ページ
協会役員コーナー	6ページ
病院スタッフコーナー	7ページ
諸会議報告	8ページ
事務長部会コーナー	9ページ
お知らせコーナー	10ページ

会員病院紹介

病院長挨拶



医療法人医誠会
都志見病院

病院長 亀田 秀樹

当院は昭和16年に都志見善親院長が都志見外科医院を開設したのが始まりです。その後、都志見久令男院長が、人工透析の開始、CT・RIの導入、一般病床の増床など医療機能の充実に努め、当院は萩医療圏における中核的な病院となりました。平成4年に現在の病院所在地に新築移転後、平成9年には病院組織を医療法人へ変更し、都志見久令男院長が初代理事長を兼務することとなりました。その後、医療機能の明確化と一般病床の運営の円滑化のため、1病棟（59床）を療養病棟に転換しました。当時の法人の理念は「良質な医療を誠実に提供する」ことであり、方針のひとつには「いつでも、だれでも受診できる安心と信頼ある地域医療の実現」がありました。当院はこの理念・方針を実現すべく、医師の確保や最新の医療機器の導入などに尽力しました。なお、理念は平成22年に、吉田松陰先生の言葉を引用した「至誠を尽くし、信頼ある医療を通じて地域社会に貢献する」としました。都志見陸生理事長に交代後は、私と2名の副院長が中心となって病院の運営を担当しており、当法人の別事業所としては訪問看護ステーションがあります。また、当院は従来、がん診療にも積極的に取り組んでおり、平成27年には国より「地域がん診療病院」の指定を受けております。さらに地域災害拠点病院として院内外における体制の整備にも努めており、昨年の熊本地震の際にはDMATを派遣しました。

さて、既に急速な高齢化と人口の減少が進行している萩市においては、医療と介護の供給体制について、将来的な人口動態や疾患構成を考慮したうえで、人的・物的資源の両面で極力無駄を排除し、地域の方々に安心して暮らしていただける体制作りが喫緊の課題です。今後は、介護関連の機能の充実も重要となるため、当院は地域の中核的な医療機関として、医療圏レベルでの医療・介護の連携体制の構築を目指してまいります。

<都志見病院の現状>

1) 概要

開設者	医療法人 医誠会
住所	山口県萩市大字江向413番地1
TEL	0838-22-2811
E-mail	kanri01@tsushimi.jp
URL	http://www.tsushimi.jp/
病院長	亀田 秀樹
診療科	外科、消化器外科、内科、消化器内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科、形成外科、眼科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科
病床数	234床（一般病棟175床、療養病棟59床）
院内施設	訪問介護ステーションつばき、居宅介護支援事業所、くすのき保育園
関連施設	特別養護老人ホームむつみ園、特別養護老人ホーム紫福園

2) 沿革

昭和26年3月	都志見病院開院
平成9年1月	都志見病院を法人化 医療法人医誠会設立
平成10年6月	訪問看護ステーションつばき事業開始
平成15年9月	5階病棟を療養病棟に変更（59床）療養病棟入院基本料2施設基準取得
平成20年11月	がん診療連携推進病院に認定
平成27年4月	地域がん診療病院に指定

3) 特徴

当院は萩医療圏の中核的存在の病院として急性期医療を担い、地域に根ざした信頼ある医療を目指しております。平成27年4月に、国より「地域がん診療病院」の指定を受け、地域におけるがん医療の提供や診療連携にも力を注いでおり、平成28年は、がんを主とする患者紹介が229件・逆紹介は123件、がんにて特化した手術は131件と増加傾向にあります。

また、患者サロン「だいだい」や地域がん公開講座を開催する等、がんの相談や普及啓発も広く行うなど、医師をはじめ各スタッフが役割を担い日々努力を重ねております。

今後も、円滑で質の高いがん医療を提供すべく、診療や連携体制の充実を図って参ります。

平成29年度 定時総会開催

日時 平成29年5月24日（水）15：15～16：40

場所 山口市小郡黄金町1番1号
山口グランドホテル 鳳凰の間



開 会

天津昇次事務局長による開会宣言がなされた。木下毅会長は挨拶で、これから方向が見えてくるであろう平成30年度の医療・介護同時改定について、しっかりと対応していく必要性を述べた。

その後、来賓の村岡副政山口県知事（代理・山口県副知事 弘中勝久氏）、柳居俊学山口県議会議長（代理・県議会環境福祉委員会委員長 篠崎圭二氏）、河村康明山口県医師会会長（代理・山口県医師会副会長 濱本史明氏）より、それぞれ祝辞が述べられた。



弘中 勝久氏

篠崎 圭二氏

濱本 史明氏

次いで、病院優良従業員の表彰状授与式が行われ、受賞者77名を代表して山口県済生会下関総合病院の川元美起氏に表彰状と記念品が授与された。



川元 美起氏

総会成立宣言

審議に先立ち、木下議長より、総会出席者は当協会の会員総数133名に対して110名（うち委任状63名）であり、総会が有効に成立する旨宣言された。

議事録署名人選出

本日の議事録署名人として、三田尻病院神徳理事長並びに玉木病院玉木病院長を選出した。

報 告

議案に先立ち、天津事務局長より平成29年度事業計画及び収支予算について詳細に説明が行われた。

議案審議

○議案第1号

「平成28年度一般社団法人山口県病院協会事業報告及び収支決算の承認について」

天津事務局長より、平成28年度に実施した各種事業内容について説明と報告がなされた。

さらに、平成28年度における当協会の収支決算状況について収支決算書に基づき説明と報告があり、続いて尾中監事より平成28年度の事業並びに決算関係資料について、城甲監事とともに詳細に検討した結果、いずれも適正かつ適切に処理されている旨監査報告が行われ、審議の結果、原案どおり可決承認された。

○議案第2号

「定款の一部改訂について」

常任理事を設置するに当たり、定款の一部改訂をする旨の説明が行われ、承認された。

○議案第3号

「任期満了に伴う理事及び監事の改選について」

天津事務局長による任期満了に伴う理事及び監事の改選の議題提案に続き、小田選挙管理委員長から立候補者全員当選の宣言が行われ、新役員が滞りなく選任された。

○議案第4号

「顧問の委嘱の承認について」

天津事務局長より顧問3名の委嘱について説明がなされ、承認された。

閉 会

木下議長より、本日の定時総会はすべて終了したことが告げられ、議事の進行への協力に対する感謝の意を述べ閉会が宣言された。

◎ 特別講演

定時総会終了後、山口県立大学理事長江里健輔氏の特別講演「肩書の重み～赤字から黒字病院へ～」が行われ、71名が聴講した。

江里氏は、山口大学医学部附属病院と山口県立中央病院（現山口県立総合医療センター）で病院長を務めた経験から、病院長として組織を運営するとはどういうことか、その心構えについて大変熱心に講演された。



江里 健輔氏

受賞おめでとうございます

平成29年度 病院優良従業員表彰 受賞者名簿

病 院 名	役 職	姓 名
阿 知 須 共 立 病 院	栄 養 科 副 主 任	河 野 妙 子
〃	病 床 管 理 室 長	末 廣 恵 子
阿 知 須 同 仁 病 院	病 棟 主 任	長 見 め ぐ み
〃	ケアマネージャー主任	西 村 一 幸 子
泉 原 病 院	作 業 療 法 主 任	武 藤 多 鶴 子
〃	臨 床 検 査 技 師	柳 由 美 子
岩 国 市 医 療 セ ン タ ー 医 師 会 病 院	総 務 課 長	津 川 智 一
〃	診 療 放 射 線 技 師	松 村 雅 広
岩 国 病 院	看 護 師	吉 本 ひ ろ み
宇 部 記 念 病 院	准 看 護 師	小 林 美 香 子
〃	調 理 師	斉 藤 宣 子
宇 部 第 一 病 院	准 看 護 師	岩 瀬 美 穂 子
〃	准 看 護 師	内 田 美 津 子
宇 部 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 院	介 護 福 祉 士	赤 木 美 津 子
大 田 病 院	看 護 師 長	左 川 由 美 子
〃	薬 局 長	友 森 三 智 枝
小 郡 第 一 総 合 病 院	看 護 助 手	北 村 智 津 子
小 郡 ま き は ら 病 院	デ イ ケ ア セ ン タ ー 長	倉 元 泰 彦
〃	訪 問 看 護 室 長	高 木 智 康
尾 中 病 院	看 護 補 助 リ ー ダ ー	石 村 美 幸 子
〃	看 護 師	伊 藤 理 恵 子
小 野 田 赤 十 字 病 院	臨 床 検 査 課 長	荒 木 み な 子
〃	放 射 線 課 長	若 林 茂
鹿 野 博 愛 病 院	准 看 護 師	横 川 美 恵 子
吉 南 病 院	デ イ ケ ア 看 護 師	石 井 多 美 代
〃	作 業 療 法 主 任	猪 野 睦 代 子
玖 珂 中 央 病 院	看 護 師 長	金 子 敦 子
光 風 園 病 院	看 護 師	木 村 香 里 子
〃	准 看 護 師	瀬 尾 照 子
坂 本 病 院	事 務 員	内 山 智 江 穂
〃	准 看 護 師	海 田 幸 乃 子
佐 々 木 外 科 病 院	主 任 看 護 師	井 町 章 由 記 子
サ ン ポ プ ラ 病 院	准 看 護 師	管 原 由 記 子
重 本 病 院	医 事 主 任	瀬 戸 口 ひ と み
〃	看 護 主 任	福 田 陸
周 南 記 念 病 院	准 看 護 師	谷 弘 美
周 南 市 立 新 南 陽 市 民 病 院	臨 床 検 査 技 師 長	木 下 壹 雄
周 南 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 院	介 護 士 リ ー ダ ー	千 々 松 玲 子
〃	検 査 科 主 任	本 田 ゆ かり

病 院 名	役 職	姓 名
セントヒル病院	看護主任	田川 純子
桑陽病院	看護職員	大田 まり子
〃	看護職員	小西 律子
田代台病院	総務人事課長	小阿部 秀昭
〃	看護師長	篠田 典恵
都志見病院	准看護師	伊豫岡 洋子
〃	看護師	清水 喜代子
徳山医師会病院	看護助手	秋積 智恵美
〃	看護助手	佐藤 文子
徳山静養院	調理主任	田中 弘子
〃	管理栄養士	山根 政子
徳山リハビリテーション病院	リハビリテーション課長	神田 勝彦
〃	介護福祉士	福山 永子
西尾病院	准看護師	山下 登子
錦保病院	医療事務	山本屋 澄江
〃	看護師長	阿藤 美代子
防府病院	看護係長	浅海 勝美
〃	看護師	三輪 美香
前田内科病院	薬剤師	川崎 朋子
前松本外科病院	准看護師	田中 三千
三田尻病院	事務係長	大村 直美
〃	臨床工学部長	佐原 孝史
みちがみ病院	医事課長	市川 みよ子
みどり病院	准看護師	木村 令子
〃	介護福祉士	東中 敬美
安岡病院	准看護師	西原 実紀
〃	看護主任	藤野 仁美
柳井病院	医事主任	小松 真由美
〃	事務	本 郁代
山口県済生会下関総合病院	事務職	川元 美起
〃	主任看護師	武田 洋美
山口大学医学部附属病院	副臨床検査技師長	中野 かおり
〃	看護師長	藤里 美子
山口リハビリテーション病院	リハビリ助手	竹内 純子
〃	看護主任	福田 輝子
湯野温泉病院	管理栄養士	河村 靖子
〃	准看護師	末 藤 弘子

受賞者人数 77名

協会役員コーナー

働き方改革実行計画の行方



玉木病院
病院長 玉木 英樹

2017年4月に、「働き方改革実現会議」全10回が終り、政府は「働き方改革実行計画」の政府案を示しました。残業の上限を特別な事情がある場合でも最大で月平均60時間・年720時間までとし、違反した企業に対しては罰則規定を盛り込みました。残業時間を事実上無制限に増やせる「36協定」の適用外としている建設事業は改正法施行から5年後に罰則付き上限規制を設けるようです。

医師に関しては時間外労働規制の対象としたものの、診療行為を求められたときに、正当な理由がない限りこれを拒めないとする医師法に基づく応召義務が課せられていることを考慮し、改正法施行後5年をメドに規制の枠組みに加えるとのことです。医療現場の実態などを踏まえて2年後を目安に具体的な規制や労働時間の短縮策を検討する方針で、研究開発は引き続き時間外労働規制の対象外となりました。

時代の流れを感じますが、我が国では僻地での医師不足問題が存在しますので、これ以上救急現場に支障が生じないことを心配します。様々な職種が存在する世の中で、我々医師の業務体系は例外であるべきと主張するつもりはありませんが、外科医として先輩医師から夜中まで指導を受けたことが、今の自分の基礎となっている事実を考えるといろいろ考えてしまいます。世の中の働き方の改革がよき方向に実現することを祈るばかりです。

「まちづくり」の一環



医療法人社団向陽会
阿知須同仁病院
理事長 西田 一也

昨年度より、いろいろな場面で説明を受けておりました「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」では、人口減少に歯止めをかけて活力ある社会を維持するため、出産や子育てだけでなく医療・介護にも関わる重要な役割を担っている、としています。目指すものは東京圏一極集中よりも地域にすむ人々が、自らの地域の未来に希望を持ち、個性豊かな潤いのある生活を送ることができる地域社会を形成することとされています。単純に地方のまちの駅に若者が集まり、バスやタクシーで渋滞することをイメージするよりも、ひとの流れに着目して文化的にも機能する空間を創る計画が盛り込まれています。

総合的な医療・介護・福祉・健康サービス提供体制をより有機的に地域に根ざし、さらに広域連携を可能にするネットワークを構築するということで、医療機関にも必要とされるだけのサービスを機能的に有することに、「地域医療構想」で具現化を期待されています。チーム医療の浸透の中で職種障壁は低くなっています。それぞれの組織内のコミュニケーションを高めて、今年度の進捗状況を診療報酬同時改定の方針とともに凝視しています。数多くの制度改革が来年以降に控えています。

病院スタッフコーナー

患者さんに教えられ、支えられて学ぶ地域医療



岩国市立
錦中央病院

看護師長 川上いづみ

私の住む岩国市錦町は、山口県・広島県・島根県の3県に接する山間の町で、65才以上の高齢者が町全体の56%を占める超高齢化地域です。

そのような錦町に嫁いで錦中央病院に入職したのは、今から25年前。自宅から徒歩5分のこの病院は、職場でありながら我が家にいるようになりラックスした雰囲気になれる場所です。

地域のことをよく知らない私にとって、患者さんは祖父母や父母のように、いろいろなことを教えてくださったり、未熟な私を励ましてくださったり、時には家でできた季節のお野菜を持ってきてくださったりと、とても親しく接して下さいます。

そんな顔なじみの患者さんも、年月を重ねるごとに、だんだんと耳が遠くなり、足腰が弱くなります。お薬の飲み忘れが多くなり、体調を崩して入院される回数も多くなってきます。ご夫婦ふたり暮らしだったのがひとりになってしまい、認知症が進み、ひとり暮らしがむずかしくなって、やがて施設に入られる。そして、久々に病院に受診されたときには、寝たきりの状態。病院と施設の入退院を繰り返し、亡くなられる。

私は、そんな患者さんの人生後半の終の部分に関わり、患者さんの家族とともに、その人らしい人生を支援し、満足のいく看取りをしていくのが地域医療だと思っています。

入職して25年たった今、わが子のように親しく接して下さった多くの患者さんたちに感謝をしつつ、これからも、患者さんに教えられ、支えられながら、地域医療について学び、次に生かすことが私の仕事だと思っている今日この頃です。

シヨムニから地域連携室まで



医療法人社団水生会
柴田病院
管理部事務次長

柴田わか子

OLとしてコピー会社で働いていた私は、平成3年、医事の知識も全くないまま柴田病院に入職しました。受付から会計、次第にレセプト点検を行うようになりました。コピー会社でパソコンを少しかじっていたため文書作成したり、電球替えなどTVドラマ「シヨムニ」のような仕事も何でもしてきました。レセプトも学び、だんだんと重要性が分かり、点数アップにつながることで、拾えてない点数の発見など他部署に情報発信もしていきました。ある日、理事長から「診療情報管理士を取りなさい」と言われ、初めての専門用語ばかりで頭の中が？でしたが、子育てとなんとか両立しながら資格取得しました。平成12年には、日本医療機能評価機構認定病院A種別で県内初の認定をいただきました。統計業務は独学のEXCELと格闘し、データを少しでも早く出せるよう努めています。ある時、患者利用が減った時期があり、事務長に「営業に行かせて下さい」と直談判し、新たに独立した地域連携室を現在の室長と共に始めました。市内の病院・

クリニック・居宅介護事業所など当院を利用してもらうためにかかけ回り、今では「腹の底の見える連携」へ進化できているのではないかと思います。地域連携室も活発に動き、メンバーも増え、患者様からの喜びの声も多く聞かれるようになりました。そして、6月からは地域連携室を離れ、管理部に戻り地域包括ケアシステムの構築に向けて地域に求められる医療機関として、業務改善や病棟再編の礎になれるよう情報発信をしていき、シヨムニ時代の気持ちを忘れずに何にでもトライしていきたいと思っています。

諸会議報告

平成28年度 第6回理事会

日 時 平成29年3月24日（金）15：30～17：00

開催場所 新山口ターミナルホテル

【議事次第】

1. 一般社団法人山口県病院協会平成29年度事業計画並びに収支予算書の設定について
2. 一般社団法人山口県病院協会 選挙告示について
3. 選挙管理委員長の選任について

【承認事項】

1. 平成28年度病院協会収支決算予測について
2. 賛助会員の入会について

【報告事項】

1. 病院初級職員研修会開催について
2. 県各種委員会等の結果報告について
木下会長
・山口県医療審議会（2月13日）
・山口県医療法人部会（2月13日）
三浦副会長
・山口県救急業務高度化推進協議会・幹事会合同会議（2月16日）
神徳理事
・山口県医療勤務環境改善支援センター運営協議会（2月23日）
竹重理事
・山口県がん対策協議会がん登録部会（2月16日）
福本理事
・山口県肝炎対策協議会（2月21日）
天津事務局長
・「輝く女性管理職ネットやまぐち」企画発表及び意見交換会（1月20日）
3. その他
・県審議会、他団体役員会、行事等の出席確認について

診療報酬改定影響度調査検討委員会

日 時 平成29年4月21日（金）14：00～

開催場所 新山口ターミナルホテル

【協議事項】

1. 平成28年度診療報酬改定影響度調査結果報告書について

平成29年度 第1回理事会

日 時 平成29年5月12日（金）15：30～

開催場所 新山口ターミナルホテル

【議事次第】

1. 平成29年度定時総会提出議案について
・平成28年度事業報告及び収支決算について
・任期満了に伴う理事及び監事の改選について

【承認事項】

1. 平成29年度病院優良従業員表彰について
2. 平成28年診療報酬改定影響度調査報告書について
3. 災害時必要物品並びに設備、施設に関するアンケート結果報告書について
4. 平成29年度医療懇話会の開催について
5. 事務長部会研修会について
6. 夏季医療経営講習会について

【協議事項】

1. 第7回中国四国臨床工学会後援依頼について
2. リレー・フォー・ライフ ジャパン2017やまぐち後援依頼について

【報告事項】

1. 会員病院の退会について
2. 県行政委員等の推薦について
・公益財団法人山口県予防保健協会理事 副会長 三浦 修（再任）
・山口県高齢者保健福祉推進会議委員 理事 高橋 幹治（再任）
・山口県看護職員確保対策協議会委員 理事 玉木 英樹（再任）
・山口県公衆衛生協会評議員 理事 西田 一也（再任）
・公益財団法人山口県予防保健協会理事評議員 事務局長 天津 昇次（再任）
3. 県各種委員会等の結果報告について
三浦副会長
・山口県予防保健協会定例理事会（3月23日）
・平成28年度第2回山口県社会福祉審議会（3月28日）
玉木理事
・平成28年度山口県訪問看護推進協議会（3月23日）
尾中監事
・平成28年度山口県医療対策協議会（3月30日）
天津事務局長
・平成28年度第2回Y I C教育課程編成委員会（3月23日）
4. その他

平成29年度 第1回情報管理委員会

日 時 平成29年6月20日（火）15：00～17：00

開催場所 新山口ターミナルホテル

【協議事項】

1. 7月号の発行について
2. 10月号の発行準備について
3. その他

事務長部会コーナー

平成28年度 山口県病院協会事務長部会 第2回研修会報告

平成29年3月17日（金）、山口グランドホテルにおいて、平成28年度山口県病院協会事務長部会第2回研修会が開催され、86名の参加があった。

研修会のテーマ・講師は以下のとおり。

【研修会】

テーマ 「医療機関におけるハラスメントの実態と対応」
 講師 SOMPOリスクアマネジメント株式会社
 医療リスクマネジメント事務部
 主任コンサルタント 北本 渉 氏



北本 渉氏

講師の北本氏は、ハラスメントは人権にかかわるものというだけでなく、職場風土を悪化させ、コミュニケーション不足による医療事故にもつながりかねない問題であると前置きし、具体的な事例を紹介しながら防止策や相談時の対応法について説明された。

今回は看護職の参加も多く、「ハラスメントへの防止措置」はあくまでも通過点であり、「働きやすい職場をつくること」こそが目標という話に参加者たちは熱心に聴き入っていた。



研修会風景



医療法人医誠会
都志見病院

事務長 嶋崎 隆郎

～事務長部会研修会に参加して～

今回の研修会のテーマは、「医療機関におけるハラスメントの実態と対応」（講師：SOMPOリスクアマネジメント株式会社 北本 渉氏）でした。「ハラスメント」については、1980年代後半くらいから「セクシャル・ハラスメント」という言葉がよく聞かれるようになりましたが、1997年の男女雇用機会均等法の改正により「セクハラ規定」が設けられ、「セクシャル・ハラスメント」という言葉の定義が確立されました。この「セクシャル・ハラスメント」の認知をきっかけとして、その後潜在していた様々な「ハラスメント」が顕在化して現在に至っています。そして、一般的に認められている「ハラスメント」は現在30種類以上になるそうです。当研修会の講師である北本先生からの「皆さんは、どんなハラスメントをご存じですか？」という質問に対して、私は恥ずかしながら数種類しか答えることができず、「ハラスメント」についての認識の甘さを痛感しました。

北本先生からは主に「マタニティ・ハラスメント」「セクシャル・ハラスメント」「パワー・ハラスメント」についての詳しい説明がありましたが、医療機関は女性職員の比率が高いという特性をもつことから、一般の企業に比べてより多様なハラスメントが発生すると推測されます。このようなハラスメントに対応するためには、単に院内の担当部署によるその場しのぎではなく、組織全体として真摯に取り組んでいく必要がありますが、私たちが常に意識しなければならないのは「風通しの良い働きやすい職場作り」だと思います。

お知らせコーナー

山口県健康福祉功労者（優良看護職員）知事表彰

6月18日、山口県病院協会より推薦した7名の方が、多年にわたり看護業務に従事した功績により山口県健康福祉功労者（優良看護職員）知事表彰を受賞されました。おめでとうございます。

糸中 美枝子	山口大学医学部附属病院
境 桂子	扶老会病院
西村 美代子	周防大島町立東和病院
松原 あけみ	岩国市立錦中央病院
宮崎 泰子	山口労災病院
保田 久美子	佐々木外科病院
山下 洋子	福永病院



松原氏

左より受賞者
糸中、境、西村、宮崎、保田、山下の各氏

会員等の異動

会員の変更

- ・泉原病院
- ・岩国市医療センター医師会病院
- ・光輝病院
- ・厚南セントヒル病院
- ・下関市立豊田中央病院
- ・下関リハビリテーション病院
- ・周南高原病院
- ・長府病院
- ・徳山中央病院
- ・長沢病院
- ・光市立大和総合病院
- ・豊北病院
- ・山口大学医学部附属病院

変更後

- | | |
|-----|-------|
| 病院長 | 大楽 良和 |
| 病院長 | 茶川 治樹 |
| 理事長 | 重富 雄哉 |
| 病院長 | 内山 浩一 |
| 病院長 | 吉富 崇浩 |
| 病院長 | 林 研二 |
| 病院長 | 松森 幸夫 |
| 理事長 | 加藤 吉晴 |
| 病院長 | 那須 誉人 |
| 理事長 | 長澤 英明 |
| 病院長 | 板垣 達則 |
| 理事長 | 入船 龍也 |
| 病院長 | 杉野 法広 |

変更前

- | | |
|-----|-------|
| 病院長 | 佐藤 清彦 |
| 病院長 | 内山 哲史 |
| 理事長 | 重富 亮 |
| 病院長 | 金田 芳孝 |
| 病院長 | 大原 正己 |
| 病院長 | 興津 貴則 |
| 病院長 | 牧角 俊郎 |
| 理事長 | 御堂 義雄 |
| 病院長 | 井上 裕二 |
| 理事長 | 長澤 和明 |
| 病院長 | 猪口 博臣 |
| 病院長 | 橋下 興 |
| 病院長 | 田口 敏彦 |

会員病院の退会

- ・黒川病院
- ・一般社団法人下関市医師会 下関市医師会病院

病院協会の主な行事予定

- 7月5日 第1回事務長部会研修会 (会場：山口グランドホテル)
- 7月14日 医療懇話会 (会場：セントコア山口)
- 7月28日 第2回理事会 (会場：新山口ターミナルホテル)
- 8月25日 夏季医療経営講習会 (会場：山口グランドホテル)
- 9月15日 栄養関係職員医療安全対策研修会 (会場：山口県総合保健会館)

編集後記

藤井聡太四段（14歳）の29連勝に世間は湧いており、将棋グッズの売れ行きもうなぎのぼりだそうです。卓球等スポーツ界でも13歳で世界的活躍など、「最近の若いもん」は少子化をものともせず輝いています。今月の会報原稿でも、若い風とエネルギーを感じました。今後の地域医療改革は、全ての社会資源を基にした総力戦です。特に若手の伸びに期待をしております。 (高橋幹治)